

ユニセフ40周年記念・スーパー・サッカー

マラドーナのサイン



華麗な「牛若丸」

ユニセフ40周年を記念したゼロックス・スーパー・サッカーは1月24日、東京・国立競技場で南米選抜と日本リーグ選抜が対戦した。

マラドーナがライバルだ
君も技術みがこう

この日の主役は何といってもマラドーナ。メキシコ・ワールドカップでアルゼンチンを優勝に導き、世界の第一人者に躍り出たディエゴ・マラドーナが日本のファンの前に姿を見せた。

映画のヒーロー・ランナーの足と同じ太さだと分厚い胸を張るマラドーナ。たくましさを増したみたいだ。左足首が完調でないうえ、イタリア・リーグの首位を

南米選抜 1 (1-0)
0-0 日本リーグ選抜得点者=ジョジマール 審判=高田/佐野・長岡
観衆=55,000人

歌敷山中初優勝

神戸市中学校新人大会

第35回神戸市中学校新人大会は、1月15日から2月8日まで市内で行われた。

決勝戦は歌敷山中学と太田中学の対戦となった。歌敷山は1回戦で台中学校に苦戦した以外は危なげなく勝ち進んだ。一方太田中学は毎試合苦しみながらも一戦一戦、力をつけて勝ち残った。

試合は歌敷山がMF山口を中心とした余裕のあるつなぎで主導権を握り、前半ウェーブからのセンターリングに合わせる形で、3点をリードした。後半に入ってからは太田中学もねばりを見せ逆襲で速攻をねらったがゴールできず、逆に歌敷山が1点を加えて終了、本大会初優勝を飾った。

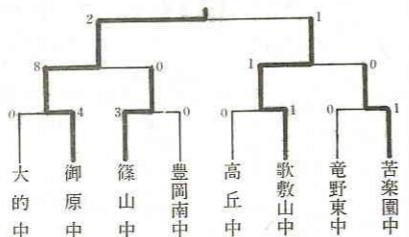
第35回神戸市中学校新人大会 結果



県大会は御原中が優勝

第6回兵庫県中学校新人大会は2月15日と22日、明石公園と明石市立二見中学校で、県下8地区代表を集め行われ2-1で御原が歌敷山を破り優勝した。

第6回兵庫県中学校新人大会 結果

神戸市社会人運営会議予定
次回 4月16日(木)

5月21日。いずれも18時30分から神戸市立労働会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。
〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 078-232-0753
なお、数人まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9
阪神御影駅南側西へ30m

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階
鈴蘭台店 ダイエー西側078(511)2234
078(592)0470

塙谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26
高速大開阪東

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8
国鉄元町駅南側東へ100m

078(392)0234

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店
ブレザーショップ、トアロード店
ドルチェ・マック、センター街店

サッカーショップPKF

中央区下山手通3丁目3-10
078(332)0141

078(332)5519

ヤノ運動用品

本店 中央区三宮町3-8-1 078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3
阪神深江駅北側信号西

078(453)2186



ユーハイム



1987

3月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 (078)-232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 (078)-861-3100

毎月1回10日発行 購読料 1部50円

第13回兵庫カップ

三洋電機洲本

兵庫教員団の連覇をはばんで優勝

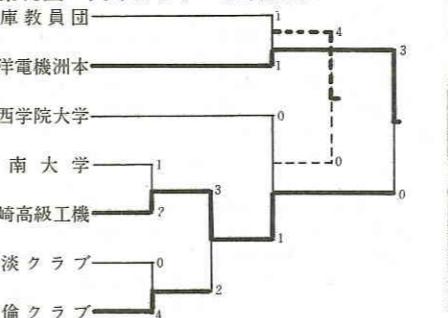
第13回兵庫カップは、1月25日、2月1日、8日、15日と神戸中央球技場で行われた。8連覇をめざす兵庫教員団を2月8日の準決勝で、前後半1対1のあと、PK 6-5と降して勢いにのる三洋電機洲本が決勝戦でも、神崎高級工機を3対0と破って優勝した。

△決勝

三洋電機洲本 3 { 1-0 } 0 神崎高級工機

三洋は最初から積極的に攻め24分、小丸俊の右からのセンタリングを荒瀬が決めて先制した。後半も18分、24分に針尾が立て続けにゴールを奪い、その後もスピードと活動量で神崎高級工機を上回って快勝した。三洋の動きが神崎のテクニックを抑えた一戦であった。

第13回 兵庫カップ 試合結果



優勝した三洋電機洲本の田中監督は、若さで走り勝っただけと謙そんするが昨年の山梨国体で準々決勝まで進出した県代表にチームから初めて小丸俊、肝付ら4人の選手を送り出すなど地力は十分うかがえた。

△3位決定戦

兵庫教員団 3 (2-0) 0 関西学院大

△得点
【三洋】
安藤法郎 21 G K
山口一雄 22 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 19 F W
松浦和文 19 M F
福田貴之 19 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

【神崎】
中村正雄 28 G K
本田雄二 28 D F
山口仁二 21 M F
志村義弘 38 F W
杉浦政義 25 M F
杉浦義勝 29 F W
白石義雄 32 M F
上西義勝 27 F W
浜田浩二 24 M F
柳川耕成 21 F W
今地博治 22 M F
▽得点
【三洋】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29 F W
桑畑彰 24 M F
荒瀬光彦 20 M F
小丸俊 24 F W
小丸志 21 M F
針尾伸治 21 M F
肝付兼泰 21 M F

△得点
【神崎】
安藤法郎 28 G K
山口一雄 28 D F
酒池俊之 21 M F
志村義弘 38 F W
松浦和文 25 M F
福田貴之 29

関西女子サッカー全日本大会を残して全日程を終了

3月末の全日本女子選手権大会を残して、関西女子サッカー連盟の主催する11種目の大会がすべて無事に終了しました。関係者各位に御礼申し上げます。

関西の女子サッカーを盛上げるため、2、3年は底辺拡大を手掛け、小学生選手権、少女大会、対関東少女選抜、中学生大会等を主催してきて、やっと定着した感じがあるものの、まだ府県別の参加チームにバラツキがあり一層の努力が必要と思われる。もっと試合を増すために各地で招待大会等開催されるよう切に希望する。全国的に高校大会も年々20~30%の参加増があり学校側も部活動に力を入れ、徐々に真の全国大会に向っている。

一般リーグも素材の恵まれた高倉台FCが加入して2部リーグに刺激を与え、段突の強さで2部Aブロックで優勝、Bブロックとの順位決定戦でも島本高校を4対0で降し、入替戦に燃えている。今春メンバーを以て、スタミナ不足を解消すれば素晴らしいチームになるだろう。2部の高校チームは卒業前には練習の成果が出て良いチームとなるが、3年生がいなくなると苦しくなる。大阪FCは最下位ではあるがサッカー好きの集団で徐々に力をつけている特異チームで前進を望む。

1部の高槻FCは松田、柿並、久保、松岡、高原等の中心選手に中堅、若手がうまく噛合いい実力No.1でリーグで優勝を果たしたが、全日本西予選では第3位と力を集中出来なかつた。全日本大会では昨年の準優勝以上を狙つて欲しい。神戸FCは組織がしっかりしていて、メンバー多く、キャリヤもある知識集団といえよう。全日本大会では固い守りからカウンター攻撃を得点に結びつけて、国立を狙つてほしい。西山高クラブは恵まれた環境があり、日がたつにつれ力をつけて来る。パワーとチームプレーで全日本では関西第一代表として、ひとあばれして欲しい。

全日本大会神戸FC

第10回関西女子選手権大会 兼全日本女子選手権大会

関 西 予 選

15チームの参加により、1月11、15、18日の3日間、尼崎陸上競技場を中心に各地で、試合を実施した。今年はリーグ戦の日程等の都合でダブル・タイトルとなった。

一次予選は4チーム1ブロックの、敗者復活戦をとったが、Dブロックの島本高校がPK戦に敗れ、敗者復活戦でやっと勝つという苦戦のほかはほぼ波乱のない予選リーグであった。

決勝トーナメント準決勝は神戸FC対高槻女子FCが当り、全日本代表選手の高槻FC、CFC松田と神戸FC、DF加治とが互いに競い合い、ゆずらず興味ある対戦となった。高槻は左ウイング前川の突破からのセンターリングと松田のコンビが今一つ噛み合わず、後半久保、松岡を加えて総攻撃に出たが神戸の固い

守りで得点出来なかつた。一方神戸は少いチャンスを生かして後半23分、尾板が中央でパスを受けドリブルシュートで、GK高原をかくすめて唯一の得点を上げて逃げ切つた。もうひとつの準決勝戦、兵庫教育大対西山高校は共に動きの多い、当りの早いチームで互角の内容であったが、後半5分西山高、野口のCKからゴール前で混戦となり山本が押し込んで決勝点とした。

3位決定戦は高槻女子FCが兵庫教育大を寄せつけず5対0と完勝して全国大会出場の切符を手に入れた。

決勝戦は強敵、高槻女子FCを倒した神戸FCレディースが、自信と余裕をもって西山高クラブとの決戦にのぞんだ。一方の西山高クラブも兵教大に辛勝して全国大会出場を決めた後なので、楽な気持で試合を進めた。

神戸は中盤での展開は優位に立つたがフィニッシュに決め手を欠き、14本のシュートを放ちながら得点に結びつかず、PK方式に持ち込まれた。西山先蹴で最初は失敗をしたが、神戸は回数が進むにつれて後攻めの大きな圧迫感で4対3で敗れた。

この結果、全国大会では、1位の西山高

は太田ギャル(四国)。2位神戸FCは富山レディース(北信越)。第3位高槻女子は伊賀上野くの一(東海第一代表)と3月26日より東京西ヶ丘サッカー場で対戦することになった。御祈りします。

第8回全日本女子選手権大会関西予選 兼 第10回関西女子選手権大会

△一次予選

Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
大阪FC	京都 晓	神戸FC2勝	兵教大
海南シャット	西山高ク	塩原女高1勝1敗	女学院
高倉台FC	桜の宮	SOG2敗	淀川高
高槻FC	芥川高		島本高

△決勝トーナメント

高槻女子FC	13	0
桜の宮	0	5
神戸FC	5	0
島本高校	0	1
高倉台FC	0	1
西山高クラブ	1	0
塩原女子高	0	0
兵庫教育大学	1	0

【1部】

順位	1部リーグ	高槻	神戸	西山	兵教	高倉	後の宮	勝点
1	高槻女子FC	0	△	△	○	○	○	18
2	神戸FC	×	△	○	○	○	○	16
3	西山高クラブ	△	×	×	○	○	○	11
4	兵庫教育大学	×	×	×	○	○	○	7
5	高倉中学	×	×	×	○	○	○	6
6	桜の宮	×	△	×	×	△	×	2

【2部】

順位	2部A	高倉台	芥川	伊丹	啓明	淀川	勝	分	敗	勝点
1	高倉台SC	6-0	15-1	13-1	7-0	4	0	0	8	48
2	芥川高校	0-6	1-2	4-1	2-0	2	0	2	4	10
3	伊丹W・S	1-5	2-1	1-1	1-1	1	2	1	4	7
4	啓明女学院	0-13	1-4	1-1	0-1	1	2	1	3	4
5	淀川女子高校	0-7	0-2	1-1	0-1	0	1	3	1	1

神戸FC4度目の優勝

第5回兵庫県女子選手権

一般登録23チームの内、ママさん3チームを含め12チームでトーナメントを行つた。

降雪等の時間にもかかわらず元気よくプレーしていたのが、勢いに乗っている女子サッカーをよく表している様に思われた。

ママさんチームと一般チームの対戦は広いグラウンドのため運動量にまさる一般チームの勝利となつたがママさんチームの技術、気力の充実等著しく向上している事が伺えた。

準決勝第1試合は運動量、組織プレーを得意とする兵庫教育大が、まとまりがありサッカーを良く知っている情熱チーム桜の宮レディースを2対0でくだした。神戸FCレディースは準々決勝で高校生の高倉軍團を3対1、準決勝でパスクワーカーのよい高倉中学を5対0とし、決勝戦はシードチームの対戦となり、守りの兵教大が、その名通り早いマーク、タックル、オフサイドトラップで中盤を防衛した。神戸FCの個人技がチームに生かされ出した前半終了3分前、C.F.尾板が教大B.K.の裏でうまいトラップをし、クリーンシュートでゴール。後半中頃から神戸FCが攻撃、尾板、内山を中心に早いプレーが続き25分、加治の強力シュートをGKがパンチ、尾板がブッシュして2年ぶり4回目の優勝を飾つた。

3位決定戦は高槻女子FCが兵庫教育大を寄せつけず5対0と完勝して全国大会出場の切符を手に入れた。

決勝戦は強敵、高槻女子FCを倒した神戸FCレディースが、自信と余裕をもって西山高クラブとの決戦にのぞんだ。一方の西山高クラブも兵教大に辛勝して全国大会出場を決めた後なので、楽な気持で試合を進めた。

神戸は中盤での展開は優位に立つたがフィニッシュに決め手を欠き、14本のシュートを放ちながら得点に結びつかず、PK方式に持ち込まれた。西山先蹴で最初は失敗をしたが、神戸は回数が進むにつれて後攻めの大きな圧迫感で4対3で敗れた。

この結果、全国大会では、1位の西山高

は太田ギャル(四国)。2位神戸FCは富山レディース(北信越)。第3位高槻女子は伊賀上野くの一(東海第一代表)と3月26日より東京西ヶ丘サッカー場で対戦することになった。御祈りします。

第8回全日本女子選手権大会関西予選 兼 第10回関西女子選手権大会

△一次予選

高倉台FC	0	2
桜の宮	0	4
高倉	6	0
ひよどり台	0	4
高倉	1	14

△決勝トーナメント

高倉台FC	2	0
ひよどり台	0	2
高倉	0	4
ひよどり台	0	4
高倉	1	14

【1部】

順位	チーム名	ひよどり台	夢野	多井畠	高倉	神	陵	KFC	木津	明石	西宮	園田	勝	分	敗	勝点
1	ひよどり台	1-0	0-0	2-0	5-0	3-0	5-0	7-0	4-1	7-1	8	1	0	17		
2	夢野ファイターズ	0-1	0-0	2-0	0-0	1-0	4-1	2-0	3-0	0	6	2	1	14		
3	多井畠	0-0	0-0	0-0	1-0	2-0	0-0	2-0	4-1	0	5	4	0	12		
4	高倉台バーズ	0-2	0-2	0-0	0-0	2-0	1-0	2-0	1-0	0	5	2	2	10		
5	神陵台ボッカーズ	0-5	0-0	0-1	0-0	2-0	0-0	1-1	5-0	0	3	4	2	8		
6	神戸FCマミーズ															